19 高知県安芸市（あきし）

自然・景観・伝統・継承

地元食材の提供・活用

その他（地域おこし）

中国四国農政局 ディスカバー 農山漁村の宝 選定地区

入河内大根のこそう会（にゅうがうちだいこん）

～「入河内大根」で地域おこし～

入河内大根の収穫体験交流

収穫体験後の調理交流

経　緯

○入河内地区だけで栽培されてきた伝統野菜であった入河内大根が、他の大根と交雑して失われる危機に直面。

○平成18年、地域の農家を中心に入河内大根の栽培を通じた地域活性化のため、「入河内大根のこそう会」を結成。

取組内容

○共同圃場（2a）を設け会員が共同で栽培。収穫体験や調理の体験交流など、まちとむらの交流を促進。

○野菜ソムリエ等を通じて、県内有名ホテルレストラン、料亭等に提供。

○地元の指定管理者の温泉施設と連携し、「入河内大根」をメニュー化。

○量販店や市場を通じた販路の拡大。

活動の効果

○入河内大根を使った料理がメニュー化され、高知県を代表する伝統野菜としても知名度が向上。

○地区民に種を無料配布し、栽培人口が17人から24人に増加（H25→H29）。栽培面積も休耕田を活用し、30aから40aに増加（H25→H29）。

○販路は現在4店舗まで拡大（量販店3店舗及び青果店1店舗）。

応募団体からのアピール・メッセージ

入河内大根の伝承のため、栽培や調理方法の研究、レシピの配布などに取り組んでいます。

高知県安芸市入河内588（東川公民館内）　Tel：0887-32-3031